

5 その他の事例 ～アンビューバッグの使用について～

発生時の状況と経過

- ・授業中の活動で本児が何度も首を左右に動かした際に、気管カニューレを自己抜去した。
- ・救急車を要請したり、SpO₂ 値を測定して呼吸状態が安定していることを確認したりすると同時に、アンビューバッグ(手動の人工呼吸器具)を組み立てようとしたが、スムーズに組み立てることができなかった。
- ・アンビューバッグは本児の発作時の気道確保のために使用するもので、気管カニューレ抜去時のケアには不必要だったが、焦ったため用意してしまった。

発生時の対応と処置

- ・別の看護師に指摘され、アンビューバッグの組み立てを中断した。

考えられる原因や背景

- ・緊急時に焦ってしまった。
- ・以前からアンビューバッグ組み立て方は看護師間で共有していたが、実際に練習したり使用したりする機会がなかった。

再発防止に向けた対策・改善点

- ・学期ごとに看護師全員で緊急時対応マニュアルを確認する。その際に、緊急時のケアに必要な物品や機器の使い方の確認をしていく。

ポイント！

- カニューレは抜けることがあるため、抜けたことを想定し対応を検討しておきましょう。
- 自発呼吸がある生徒はカニューレが抜けても呼吸は停止しないので落ち着きましょう。